

【誰もが「生きていてよかった」といえる街をつくりたい】

ぽぽだより

No.220

2020年11月26日発行

認定特定非営利活動法人 NPO ぽぽハウス



「ぽぽハウス」の「ぽぽ」は…
たんぽぽの「ぽぽ」
鳩ポツポの「ぽぽ」
一步一步の「ぽぽ」

❀屋台が来ました！



たこ焼き屋さん来ました！
おいしそうな匂いがします



ランチにお好み焼き定食！！



普段昼食の配食をお願いしている(株)ミールサービスたにくち様がおやつ時にたこ焼き、別の日の昼食時にはお好み焼きの実演調理に来て下さいました。屋台で見ると大きな鉄板が持ち込まれ、「なにができるのかな？」と興味津々で見ているうちに、たちまちじわじわと焼き上がり、良い匂いが！！プロの方が作って下さったお好み焼きやたこ焼きをおかわりしながらお腹いっぱい、笑顔いっぱいのひとときになりました。これからも、皆さんに楽しんで頂ける企画を立てていきます。(高齢部 乗原)

❀地域力を高めるお手伝い【法人研修】❀

10月24日、「地域力を高めるお手伝い」というテーマで講師の方を招いての法人研修がありました。高齢化社会についての現状や地域力を高める為にはこれからどう望むのか？色々な事例を通しての楽しいお話が聞けました。

お話を聞き、“やっぱり人との出会いやつながりは大切だ”と思いました。いろんな人との出会いで今の自分の歴史があります。自分にできる事は小さいですが、人とのつながりを大切にしながら自分にできる事を考えたいです。

(ぽぽハウス大藪 西村)



しが介護職員定着等推進事業者



～ 財源である職員を大切にしています ～

発行 認定特定非営利活動法人

NPO ぽぽハウス

発行責任者：若林 重一

住所：〒522-0041

彦根市平田町107-11

TEL：(0749)27-9777

FAX：(0749)27-9888

E-mail：popohouse@nifty.com

HP：http://www.popo-house.jp

芹川町

ぽぽ相談室(行動障害支援体制配置)

・特定相談支援・障害児相談支援
・委託相談

きらめき(障害児通所施設)

・児童発達支援
・放課後等デイサービス
・日中一時支援

平田町

NPOぽぽハウス

・居宅介護支援…ケアマネジメント
・法人事務局

ぽぽハウス(高齢者通所施設)

・地域密着型通所介護(介護予防通所介護)
・ほのぼの(通所型サービスA)
・あったかルーム(宅老)

はばたき(障害児通所施設)

・児童発達支援 ・放課後等デイサービス ・日中一時支援

子育て支援部

・ぽぽあそび隊
・すくすく教室 ・のびのび教室(彦根市委託事業)

NPO活動部

・渉外 ・地域市民活動 ・彦根市委託事業

車輦部

大藪町

ぽぽハウス(障害児通所施設)

・児童発達支援 ・放課後等デイサービス ・日中一時支援

NPOぽぽハウス

・行動援護・移動支援・同行援護

彦根市地域子育て支援センター「まんまるひろば」
(運営委託事業) (ビバシティ内)

♪ イベント案内 ♪

★ぽぽうたごえサロン 13:30~14:30 ※都合で変更になる場合があります。

開催予定日：12/4(金)・16(水) 1/13(水)・18(月) ※申込み不要!!

★健康サロン **12月はお休みです** 1/25(月) 13:15~14:15 ※事前予約制

持ち物：飲料(水分補給用) 汗拭きタオル **※どちらも参加無料です!!**

場所：ぽぽハウス「交流プレイルーム」 お問い合わせ先：0749-21-0664

★「女性・ヨガ教室」PART26 13:30~14:30 (1時間程度)

開催日：12/10(木) 1/14(木) 2/11(木) 3/11(木)

講師：北 京子先生(日本ヨガ連盟認定指導員) 会費：2000円/4回(一括払い)

※事前予約制、先着順(会費納入)とさせていただきます。 ※託児もあります“要相談”

持ち物：タオル ヨガマット 飲料(水分補給用) (有料300円です)

場所：NPO ぽぽハウス「はばたき」2F お問い合わせ先：0749-27-9777

私たちの活動を是非ご支援ください！よろしく願い致します

NPO ぽぽハウスでは、地域づくりとして介護・福祉・子育て等様々な取り組みをしています。皆様に支えられて今後も更に多様化するニーズに対応するために展開していきたいと思っております。“ぽぽハウスは認定NPO法人のため、寄付金に対する税制上の優遇措置が受けられる団体となっております。”

「NPO ぽぽハウス」への寄付はこちらまで!!

振込先	口座名義	口座記号	口座番号
ゆうちょ銀行	特定非営利活動法人 NPO ぽぽハウス	00980-4	130131



✿高校3年の思い出作り！ 【日中一時支援集団活動プログラム】

一度しかない高校3年生の時間、コロナ禍の中で色々な制限もありますが、長浜鉄道スクエアと黒壁スクエアに行ってきました。展示車両の運転台に乗り運転手の気分を味わい、楽しそうな姿がみえました。黒壁スクエアでは各々に欲しい物を見つけては吟味して購入したり、アイスクリームを美味しく食べる姿もみられました。感染予防に向けて注意しながら楽しむ事ができ、又笑顔が見られ、職員もとても幸せな気持ちになりました。

(はばたき 大澤)



✿10月のあったか講座 疫病退散！！アマビエ様作り【講師：村山佐知子さん】



珍しい木の粘土を利用し、新型コロナ封じで流行中の“妖怪 アマビエ様”を製作しました。皆さんは講師の説明や見本を見て「難しそう。うまくできるかしら」と心配そうでしたが、各々作ったアマビエ様の土台を見て「思ったよりも上手にできたわね」と笑顔になっていました。「どのくらいで乾くのかしら」「完成が楽しみだわ」という声もあり、満足できる仕上がりとなりました。

皆さんのアマビエ様は目や口ばしの形、うろこの模様など、どの作品も二つとない個性的でステキな作品となりました。(活動部 鈴木)

✿干し柿作り進行中！

今年も実りの秋となりました。高齢部では渋柿を用いて干し柿を作りました。たくさんの干し柿が冷たくなった風に吹かれて揺れているのを見ると、冬も近くなっていることを感じます。皆さまが協力して作った干し柿の完成が待ち遠しいです。



✿見学実習に来られました！ 【県立リハビリテーション人材育成研修会】

実習では、1日では物足りないほどの貴重な体験をさせて頂きありがとうございました。体験を元に現在リハビリを行っている利用者様に対して生かせる様励んで行こうと思います。(理学療法士 竹井淳)

普段勤務する病院の中では知る・感じることの出来ない介護福祉現場の一部を体験出来た時間は大変貴重でした。ここで得た経験を今後の仕事にも活かしていきたいと思います。(滋賀県立総合病院 西村美希)



印象深かったことは、理念についてのお話だ。地域からあふれてくる、制度では介入しにくい「困りごと」を、隙間を埋めるサービスで地域のために尽くしていく実践をされていること。子育てサービスの小さな相談事ができる場所は地域で暮らす安心材料になる。子どもから高齢者まで、「まるっと」支えておられるこのような場所が現在の共生社会に必要なのだらうと感じた。また、単に見学するだけではなくディスカッションの機会をたくさんいただき、実務に当たっている方と課題や、工夫点を話し合い、実りの多い見学実習となった。受け入れていただけたことに感謝いたします。(近江温泉病院 作業療法士 西山亜由美)

今回は滋賀県地域リハビリテーション人材育成研修会の一環で施設見学にお伺いしました。様々な施設の見学を行う中で、利用者さんみなさんが、それぞれが自分のしたいことを選び1日を過ごされており、とても生き生きとした表情で大変楽しそうに運動や活動をしている姿が印象的でした。また施設職員の方々の利用者さんへの接し方ややりたいことを丁寧に傾聴されている姿を拝見し、自分自身への利用者さんへの接し方や関わり方を見直す機会を頂けたと思います。短い時間でしたが、一緒に運動をすることもできて楽しかったです。貴重なお時間を頂き本当にありがとうございました。

(医療法人社団加音 瀬田西クリニック 理学療法士 吉見理沙)

1日見学実習にご協力いただき、ありがとうございました。ぽぽハウスさんでは、子どもから高齢者まで支援され、また、地域にも開かれている事業所ということもあり、事業所を利用していなくても参加できるイベントを企画されていて、楽しそうだなと思いました。また、1日の過ごし方にも工夫がたくさんされており一人ひとりの自主性を大切にされていると感じました。健康でも、病気や障害、高齢であっても本人が本人らしく生活する社会の実践をされている現場をリハビリテーション専門職が学ぶことで、地域と一緒に取り組めるといいなと思いました。さまざまな工夫や取り組みもとても勉強になりました。貴重なお時間、本当にありがとうございました。(県立リハビリテーションセンター 澤井)